

口蹄疫防疫対策の徹底をお願いします

現在、ロシア極東地域で豚において口蹄疫(0型)の発生が続発しています。また、北朝鮮、中国、モンゴルにおいても継続的に口蹄疫が発生しています。

飼養者の皆様へお願い

- ・農場に入る際、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- ・外部から人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- ・畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車(タイヤ等)は必ず消毒しましょう。
- ・口蹄疫発生国に滞在していた人、発生国からの輸入物等、ウイルスを伝播させる可能性があるものは農場に近づけないようにしましょう。
- ・**従業員の方も含めて、口蹄疫発生国への渡航は、できる限り控えましょう。** 渡航する場合は畜産関連施設に立ち入らないようにしましょう。

飼養家畜が特定症状を呈していたら早期通報を！

以下の ~ のどれかを呈していたら特定症状

発熱39 以上の家畜が
泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下or泌乳停止
のいずれかを呈し、
口腔内、鼻部、乳頭等に水疱、びらん、潰瘍又は瘢痕を呈す場合
同一畜房内で複数の家畜の口腔内等に水疱等があること
同一畜房内で半数以上の哺乳畜が2日間で死亡すること

引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします

* 農林水産省ホームページの「口蹄疫に関する情報」も参考にしてください
(http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/index.html)

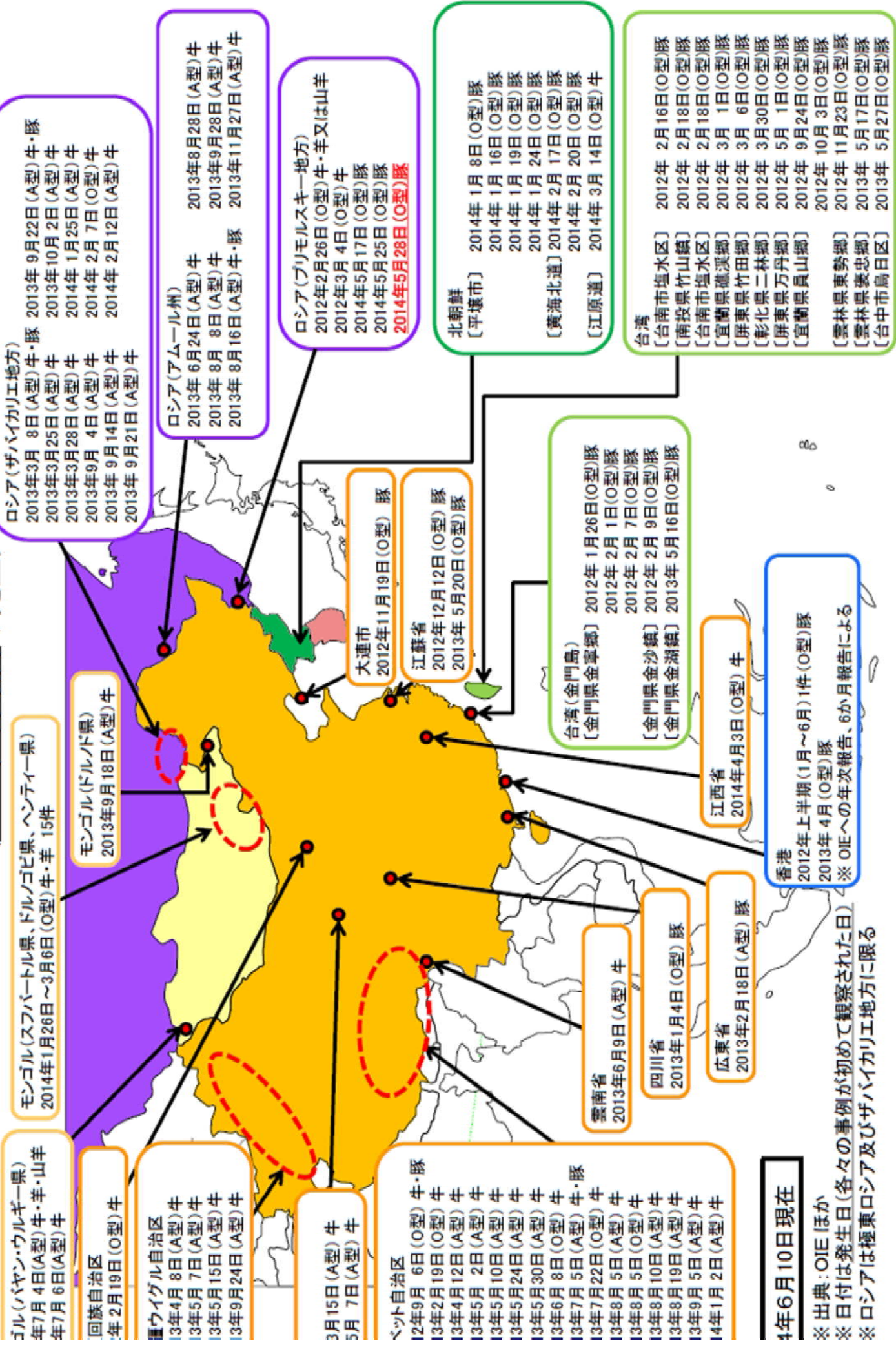
山梨県西部家畜保健衛生所

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間の連絡は・・・090-5564-1018

土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018 または090-5508-0817

(2012年1月以降の発生)



4年6月10日現在

※ 出典: OIE ほか
 ※ 日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)
 ※ ロシアは極東ロシア及びザバイカリエ地方に限る